

● 令和6年度 講演会 第3回 『内分泌（甲状腺）』 ●

講 師：広島大学病院 小児科 香川 礼子 先生

実施日時：令和6年9月25日（水）14：00～15：30

会 場：オンライン開催（ZOOM使用）（西部保健所・難病対策センター）

対 象 者：甲状腺疾患の子どもの家族、支援関係者、関心のある方

参 加 者：家族6名、養護教諭4名、医師1名、保健師1名、

助産師1名、相談支援専門員1名（計14名） 担当：西部保健所

● 講演内容

- ① 甲状腺の基本的知識
- ② 子どもに見られる甲状腺の病気・治療
- ③ 甲状腺疾患の女性の妊娠・出産
- ④ 甲状腺の病気とヨウ素



● アンケート結果より

＜参加された方の感想＞

「大変勉強になりました。どうもありがとうございました」

「今日のお話から、やっとバセドウ病への理解が深まりました。このような貴重な機会をありがとうございました」

「なかなか甲状腺の講演会はなく、交流会もないので参加できてお話が聞けてよかったです」

「同じ年代・疾患で頑張ってる方がいらっしゃる事が分かって、私も親として子どもを支えて頑張ろうと思いました」

「なかなか主治医の先生に聞くことができないお話を聞けて勉強になりました」

● 担当者より一言

オンライン講演会では事前質問を頂く事が多く、皆さんで情報を共有しながら先生にお答えいただいています。同じ病気のお子さんをお持ちのご家族は質問や先生のお話に頷かれる方もいらっしゃったのではないのでしょうか。香川先生のお話は基礎的な甲状腺の知識から疾患など丁寧に説明され、今年度は遺伝に関する興味深い話題も提供して頂きました。今年度はご家族に加え関係者の方にも多くご参加を頂いております。病気をお持ちのお子さんの理解を深めて頂く良い機会となりますので、他の会にも継続してご参加頂ければと思います。